

すぎなみ151便り



# おこまりさん



2011年

わたしは こまって おこまりさん  
あなたも こまって おこまりさん  
おこまりさん は おたがいさん  
わかりあえれば ありがとさん

12月号



## 目 次

1. 【11 月の主な出来事】
2. 【11 月の主な出来事より】
3. 【11 月のメンバー・ミーティング】
4. 【11 月の昼食】
- 廣 告
5. 【さんぽみち】～河田隆利エッセイ～
6. 【今月の「駄洒落クイズ」】
7. 【ヨッチン文学】その 1
8. 【ヨッチン文学】その 2
9. 【トリビアの湖】
10. 【我ら西永福妄想族】～ 1 5 1 文芸部作品～
11. 【TAO のためのご寄付のお願い】
12. 【「すぎなみ 1 5 1 」スタイル】
13. 【1 月の予定】

## 1. 【11 月の主な出来事】

2011 年

11 月 16 日（水） ソフト・バレーボール練習 @中部センター体育館

11 月 17 日（木） ソフト・バレーボール練習 @高円寺体育館

11 月 22 日（火） スポーツ交流際 @東京体育館

11 月 24 日（木） 屋外活動「柴又散策」@柴又

## 2. 【11 月の主な出来事より】

### 行事 柴又帝釈天

坂本光明

西永福から渋谷に、半蔵門線に乗り換え押上げまで行き、そこから京成本線に乗り継ぎ京成高砂まで、さらに、京成金町線に乗り継ぎ柴又へ、計 3 回乗り継ぎをし、1 時間 40～50 分かかりました。

柴又に着いて、各自昼食という話だったのですが、全員で『とらや』という和、洋、中の揃ったお店で各々好きな物を頼んで食事を済ませ、その後は表参道で試食をしたり、御土産を選んだりしながら山門まで。

帝釈天に着いて、参拝をして本堂に上がり、後でおみくじを引いたりしながらお寺を堪能しました。実は、私は彫刻ギャラリーを見たかったのですが、皆が関心無さそうで、パスでした。

帝釈天を後にして「寅さん記念館」へ。途中に山本亭という古い邸宅があり、その中庭を歩いてしばらく歩いて記念館に、中に入ると寅さんの生い立ちを説明した電動立体紙芝居が 4、5 台あり、寅さんの持ち物や思い出のちょっとしたセットがあったり、出口近くには上映の歴代ポスターが飾ってありました。

寅さん記念館を出て解散となり、山本亭に行った人が居たり、真っ直ぐ帰る人が居たりしました。ちなみに私は真っ直ぐ帰る人でした。

楽しかった、又来たいと思いました。今度は彫刻ギャラリーを見たいと・・・。

### 3. 【11 月のメンバー・ミーティング】

#### 11 月 1 日 (火)

##### 1) バザーの売り上げ等について

〔連絡〕

職員より：

10 月 30 日の松原教会バザーでの「えび丸くん」の収支報告をします。

127 食分

売上金：38,200 円

寄付金：3,820 円

材料費：9,062 円

粗利：25,318 円

参加者お礼金：21,200 円

残高（花笠祭りへ繰越）：4,118 円

報酬単価：400 円 / 時

##### 2) ソフト・バレーボール練習について

〔連絡〕

キャプテンより：

11 月 2 日 (木) 15:00 ~ 17:00 @西永福体育館

参加者はポスターに名前を書いてください。見学も同様に名前を記入してください。

##### 3) 11 月行事について

〔連絡〕

幹事より：

11 月の行事は柴又散策です。日程は 11 月 24 日 (木) 幹事は坂本、谷口です。

後日ポスターを作ります。

##### 4) スポーツ交流会について

〔連絡〕

気になっている人より：

11 月 22 日 (火) はスポーツ交流際です。

当日参加者は千駄ヶ谷、東京体育館前のベンチ辺りに午前 9:00 に集合してください。

上履、昼食は各自で用意してください。保険証がある方は持ってきてください。

試合は C コートで行います。ラインズマンも C コートになります。

「すぎなみ 1 5 1」は当日閉所になります。

##### 5) 監査について

〔連絡〕

職員より：

10 月 27 日に地方自治法による実地監査が行われました。

事務的な細かな指摘はありましたが、大きなところでは、職員配置が利用者 5 人に対して職員 1 名になっていない点と、防災訓練を行ったほうが望ましいとの指摘を受け、今年度中に実施できるようにしたいと回答しました。時期をみて消防署の方と計画をしていきたいと思っています。

## 11 月 8 日 (火)

### 1) ソフト・バレーボール練習について

〔連絡〕

キャプテンより：

11 月 15 日 (火) 15:00 ~ 17:00 @高円寺体育館

11 月 16 日 (水) 13:00 ~ 17:00 @中部センター体育館

11 月 17 日 (木) 15:00 ~ 17:00 @高円寺体育館

### 2) 合同望年会について

〔連絡〕

職員より：

12 月 16 日 (金) は杉並合同忘年会です。

今年は荻窪駅北口の「タウンセブン荻窪」で行います。会場は 8 階になりますが、エスカレーターでは 8 階に行くことが難しいようなので、エレベーターを利用して来てください。

12:00 ~ 受付開始、12:30 開宴です。参加費は 500 円です。是非ご参加ください。

当日「すぎなみ 1 5 1」は 9:30 ~ 10:30 まで開所します。

### 3) 台布巾について

〔提案〕

気になっている人より：

台布巾は用途 (レンジ洗い用、テーブル用) によって、色分けをしたほうがいいと思う。

次回、買うときは色分け出来るものを購入してください。

### 4) 食事の量について

〔提案〕

気になっている人より：

「すぎなみ 1 5 1」の昼食の量がいつも多いと思います。健康管理のためにも適量を考えたほうがいいと思う。

〔意見〕

この量で良いという人もいます。食事の量は個人によって適量が違うので、多いと感じるなら事前に少なめに盛り付けることをお勧めします。

## 11 月 15 日 (火)

### 1) ビニール袋について

〔お願い〕

気になっている人より：

ビニール袋は大きいものと小さいものと入れる場所を分けてあります。最近、大きいものと小さいものが一緒になっています。仕分けをしっかりとするようにしてください。

## 2) 長谷川病院のお祭りについて

〔紹介〕

〇さんより：

12月1日、2日に三鷹市の長谷川病院でお祭りがあります。ポスターを貼っておくので興味のある方は足を運んでみて下さい。

## 3) スポーツ交流祭について

〔連絡〕

キャプテンより：

今年のスポーツ交流祭は「すぎなみ 1 5 1」と「koen the TA0」の合同チームで参加します。koen the TA0からは3～4名参加予定です。よろしくお願いします。

## 4) 箸について

〔お願い〕

気になっている人より：

箸立ては最後に食器を洗った方が食器棚に戻すようにして下さい。

## 11月29日（火）

### 1) 12月の行事について

〔連絡〕

幹事より：

12月の行事は、「寄席」末広亭@新宿三丁目に決まりました。昼食は各自摂ってください。幹事は河田、斉藤です。

参加希望者は、ポスターに名前を書いておいてください。

### 2) バレーボールについて

〔報告〕

キャプテンより：

スポーツ交流祭は、2戦2敗の結果となりました。結果はともかく、とても楽しくプレーできて良かったと思います。来年は6月にまた開催されるので、それに向けまた練習しましょう。

### 3) えび丸くんについて

〔連絡〕

職員より：

12月10日（土）は大宮八幡宮の花笠祭りです。今年も「えび丸くん」を出店します。

お祭りは11：00～14：30まで開催しています。「すぎなみ 1 5 1」での下準備をお手伝いしていただける方は、8：30～開所していますのでご協力お願いします。

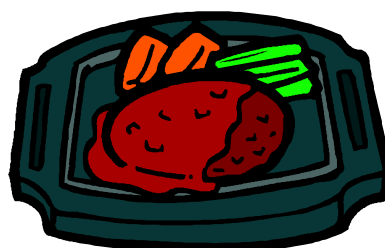
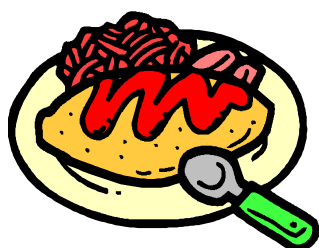
以上

## 4. 【11 月の昼食】

「すぎなみ 1 5 1」では、希望者で話し合い、昼食を作って食べています。

11 月はこんな献立の昼食を食べました。

| 年月日         | 昼食<br>参加人数 | 主食     | 主菜              | 副菜                 | 汁物             |
|-------------|------------|--------|-----------------|--------------------|----------------|
| 2011年11月4日  | 10         | ご飯     | さんまの塩焼き         | ほうれん草のおひたし・だし巻きたまご | 豚汁             |
| 2011年11月7日  | 0          | 食事作りなし | 参加人数不足          |                    |                |
| 2011年11月8日  | 9          | うどん    | 焼きうどん           | 卵の花                | 中華スープ          |
| 2011年11月9日  | 0          | 食事作りなし | 参加人数不足          |                    |                |
| 2011年11月10日 | 12         | ご飯     | 回鍋肉             | ほうれん草のおひたし         | もやしと三つ葉のかき玉汁   |
| 2011年11月11日 | 13         | ご飯     | 鶏肉と野菜のローズマリー風味煮 | コーンサラダ             | ワカメスープ         |
| 2011年11月14日 | 11         | 中華麺    | 中華ラーメン          |                    |                |
| 2011年11月15日 | 7          | ご飯     | チーズ入りミルク粥       | キャベツとツナのオムレツ       |                |
| 2011年11月16日 | 0          | 食事作りなし | 参加人数不足          |                    |                |
| 2011年11月17日 | 13         | パスタ    | 梅干と鳥の鳥胸肉のストパゲティ | りんごとヨーグルトサラダ       | キャベツの田舎風スープ    |
| 2011年11月18日 | 13         | ご飯     | ビーフステーキ         | ほうれん草のソテー          | かき玉汁           |
| 2011年11月21日 | 9          | ご飯     | キーマカレー          | ほうれん草のおひたし         | コーンスープ         |
| 2011年11月22日 | 0          | 食事作りなし | スポーツ交流祭         |                    |                |
| 2011年11月24日 | 0          | 食事作りなし | 行事：柴又           |                    |                |
| 2011年11月25日 | 10         | ご飯     | から揚げのねぎソースがけ    | 青菜ともやしのナムル         | ほうれん草とベーコンの味噌汁 |
| 2011年11月28日 | 0          | 食事作りなし | 参加人数不足          |                    |                |
| 2011年11月29日 | 14         | ご飯     | 麻婆豆腐            | きんぴらごぼう            | コーンスープ         |
| 2011年11月30日 | 10         | ご飯     | オムレツ            | 玉ねぎの味噌チーズ焼き        | なめこと豆腐の味噌汁     |



広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告

# ヒューマン・クリエーション

「ヒューマン・クリエーション」は精神科ユーザー当事者の為の自助グループです。「すぎなみ 1 5 1」のメンバーでなくても参加できます。

「すぎなみ 1 5 1」の一部を使わせてもらい実施しています。

開催日：毎月第 3 木曜日

( 変更することもありますので、必ず事前にお問合せ下さい。)

時 間： 14:00 ~ 16:00

場 所： すぎなみ 1 5 1 和室

対象者： 精神科ユーザー

参加費： 無料

問い合わせ先：03-3325-9275 (「すぎなみ 1 5 1」内)

ヒューマン・クリエーション担当者まで

この自助グループは、当事者のみで運営している当事者のグループです。自分の気持ちや体験を参加者で分かち合います。

やっぱり同じ苦しみを経験した者同士でしか分かり合えないことってあるんですね。「ああ、こういう苦しい体験をしたのは自分だけじゃないんだ」ってこの「ヒューマン・クリエーション」で分かった人が、その後気持ちが軽くなったんだそうです。

あなたも「ヒューマン・クリエーション」に参加してみませんか！

広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告

## 5. 【さんぽみち】～河田隆利エッセイ～

### 巨星墜つ ～「立川談志」が残したもの～

芸人殺しにして芸殺し、化け物でありなおかつ変人、付け加えるならメタクソな腕の持ち主。ロリコン。分かりやすく言うなら「立川談志」。

その談志が去る 11 月 21 日、落語の立川流家元・5 代目立川談志が喉頭がんのため逝去。75 歳だった。

落語の演目の一つ、「地獄めぐり」の中に登場することの多いことでも知られる。死んだ芸人が地獄の寄席に出演しているというくだりで、入り口に書かれた出演者を呼び込む際、まだ死んでいないのに名前を呼ばれ、「あれ?おかしいな、あいつはまだ死んでいないはず・・・何だ、隅っこに小さく『近日来演』って書いてある」というオチに最高に当てはめやすい人格であり、キャラクターである。さらに、春風亭小朝にいたっては、別のネタで「立川談志、死因『天罰』」とまで言っただけ、会場内の爆笑をかささうほどである。つまり、それぐらいに人間的に濃いということである。とにもかくにも毒舌がハンパではない。毒舌を通り越して暴言の域まで達することもよくあるが、しかし、「談志だから」の一言で全て済まされる稀有な存在でもある。実際、その暴言で訴えられたこともあるが、はたから見ればいい小ネタを仕入れた程度にしか見えない。むしろ、暴言を訴える程度のレベルで談志に関わろうなんざ 100 年早え、ぐらいの存在である。現在では、そうでなかった 30 年前のものすごさとハチャメチャさは、推して知るべし。

現在、youtube で視聴できる TOKYO MX 制作のトーク番組「談志・陳平の言いたい放だい」では、その毒舌を余すところなく堪能できる。ただし、トークの相手が長年の友人であり、一応の良識人である野末陳平であるため、随分と丸くなったとの印象を持つことも多い。あれで。その本性は、嫌いな人間、認めたくない人間のそばに立ったときに発揮される。実際、やしきたかじんの番組に出演したときは、収録中にも関わらず両方でケンカを始めてしまい、やしきたかじんから灰皿を投げつけられている。それでも番組は放送されたが。

とにかく葉茶目茶であった。でも、その葉茶目茶も談志の落語の上手さに裏書されているってものだ。

西洋音楽史に残る怪物、ヘルベルト・フォン・カラヤンの残した言葉に、「曲が終わった後、聴衆も演奏者も自分も感動しているようでは三流、客と演奏者が感動しているのが二流、客だけ感動しているのが一流」という身もフタもない芸術の真実を語ったものがあるが、まさにそれを地で行くように、聴衆を楽しませて、本人はまったく感情のブレを見せることはしない。そのため、たまにカラヤンの言う客も自分も魂を揺さぶられるような三流の芸をやってしまうようなことがあると、全国紙の記事にすらなる。もっとも、数年に一度しかないからこそ記事になるのだが。

似たような話で歌舞伎の伝説的名優、六代目尾上菊五郎も、その芸の破天荒ぶりは有名であり、観客は彼の芸よりも彼の芸の上での遊びを目当てに見に来たといわれている。もっとも、本気でやったら誰もかなわないと言わしめるほどの実力があったためである。併せて、これまた化け物、伝説の域である名人、古今亭志ん生の言に、「本気の芸なんてものは年に2、3回できたらいいほう。毎日やってたらくたびれちまう」などと、これまたどうしようもない真理を語ったものが存在する。この志ん生に圓生と談志が生涯私の先生であった。あえてもう1人挙げるならば古今亭志ん朝である。

近年、様々な媒体にて自分の芸は「イリュージョン」だと語っている。本人の言によれば、なにがなんだかわからない、とのことである。ただし、客は何も言わずについていっている。本人もまったく臆せずに自分のやりたいようにやっている。そのため、彼の言うナニガナンダカワカラナイモノを本質、だの、芸、だの、どうでもいいものとして捕らえて金を稼ぐ連中が煙に巻かれる様が各所で散見される。場合によっては、談志落語について書いた文章を一読しただけで、そいつのお郷が知れるぐらいの怖い題材であるため、近年では、よっぽどの実力のある書き手、もしくは本人以外はまったく文章に落そうとしない。そのくせ、映像によってどんどんファンの裾野とアンチの裾野、両方を増やしていく状況である。

先日久しぶりに「紺屋高尾」、「へっつい幽霊」、「風呂敷」と「二人旅」を観たのだが、「紺屋高尾」の噺の素晴らしさはもう唸ってしまった。

1965 年、29 歳にして名著「現代落語論」を執筆し、多くの芸人や落語好きに大きな影響を与える。私もそのひとりだが、なおその内容はここには記さない。記してはいけない。絶対に。人間の業?なんだいそれは?

とにかく、お笑いについて一家言あるどころの騒ぎではなく、人間ってえものについての一家言があるんだからたまらない。洒落にならない。というわけで、絶対読むな、分かったな。って云うんだ



元来、「芝浜」をはじめ「居残り佐平次」・「浮世床」・「王子の狐」・「代書屋」・「小猿七之助」・「蝦蟇の油」・「紙入れ」・「勘定板」・「九州吹き戻し」・「金玉医者」・「蜘蛛駕籠」・「慶安太平記」・「慶安太平記」・「源平盛衰記」・「紺屋高尾」・「黄金餅」・「五貫裁き」・「子別れ」・「権助提灯」・「権兵衛狸」・「西鶴一代記」・「鮫講釈」・「清正公酒屋」・「富久」・「道灌」・「鉄拐」・「付き馬」・「短命」・「田熊久」・「代書屋」・「旦那己のお百」・「粗忽長屋（主観長屋）」・「疝気の虫」・「品川心中」・「死神」・「三方一両損」・「軒長屋三」・「持参金」・「そろそろ」・「つるつる」・「人情八百屋」・「鼠穴」・「野晒し」・「元文七結」・「へっつい幽霊」・「庖丁」・「堀の内」・「松曳き」・「饅頭こわい」・「木乃伊取り」・「三方原軍記」・「やかん」・「幽女買い」・「夢金」・「よかちょろ（山崎屋）」・「らくだ」・「落語チャンチャカチャン」など、人情噺や長屋噺など、談志の噺は古典だらけだ。でも、昔使った道具の名前が出てくればちゃんと説明してくれる。また、枕噺が良い、と云うより枕で、談志の云うイリュージョンに嵌っていくのだが・・・それでも談志のDVDが残っているのが幸運である。

ボクが小学生の頃に「巨星墜つ」と朝日新聞の大見出しに高村光太郎の死が報道されたが、談志もボクにとっては平成の正に「巨星墜つ」である。

また、12 月 20 日には新宿末広亭に落語を聞きにいく行事が組まれているが、果たして談志がいなくなった今どうしても比較しちゃうのではないかと心配でならない。今後の落語の世界がどう変わるのかが見ものでもある。

---

## 6. 【今月の「駄洒落クイズ」】

言葉の魔術師『謎の男 Mr.Y』が出題する、今月の駄洒落クイズはこれだ！

“ おふ ” をレンタルしたがつているのは  
どんな女性か？

答えは来月号に掲載されます。

9・10・11 月特大合併号の出題と答：

出題： 洋室の中で、一番大変なアルファベットの 1 文字は？

答： クローゼット（苦労「Z」）

答えがわかった方は Mr.Y までどしどしお寄せください！

回答の送付先：

FAX: 03-6666-8560

E-mail: okommarisan@creosore.or.jp

## 7. 【ヨッチン文学】その 1

### 空（そら）

ヨッチン

部屋の中で壁の一点を見つづけながら

「もう、死<sup>し</sup>のうか！！」と心の中でつぶやく！

ふと、そんな時、窓から、日差しが入ってくる！

外に目を向けると、真っ青な空に、純白な雲！そして眩<sup>まぶ</sup>しい太陽！

曇<sup>くも</sup>りもあれば雨もある！ 雷もあれば、雪もふる！

それでも最後は青空！

強い！ 青空！

日<sup>かたむ</sup>が傾<sup>たそがれどき</sup>き黄昏時になると

西の空が、オレンジ色に シンフォニーを、かなでる！

綺麗<sup>きれい</sup>！ 夕空！

日<sup>しず</sup>が沈めば、一番星から 始まって

満天の星達 星座たちのメルヘン！

神話の数々！ 凄<sup>すご</sup>い星空！

いつまでも共<sup>とも</sup>に！

ありがとう「空」よ！！

## 8. 【ヨッチン文学】その2

### 告朔の餼羊(こくさくのきよう)

ヨッチン

論語 第二卷 第三 <sup>はちいつへん</sup>八佾篇 十七章

「<sup>しこう</sup>子貢(1)、<sup>こくさく</sup>告朔(2)の<sup>きよう</sup>餼羊(3)を去らんと欲す。

子曰わく、<sup>し</sup>賜(4)よ、<sup>なんじ</sup>汝は、その羊を<sup>お</sup>愛しむも、我は、その礼を愛しむ」

(訳)

「子貢が生きた羊を、いけにえにして、毎月、<sup>ついたち</sup>朔日を魯(5)の<sup>そうびよう</sup>宗廟(6)につげる儀式を廃止しようとしたことがある。

先生が言われた。『子貢よ、おまえは、いけにえに使う羊が惜しいのだろう。私は、羊を節約するために、なくなる礼のほうが、惜しいと思うのだ』」

- (1) <sup>しこう</sup>子貢...孔子の弟子
- (2) <sup>こくさく</sup>告朔...朔(ついたち)を告げる儀式
- (3) <sup>きよう</sup>餼羊...いけにえの羊
- (4) <sup>し</sup>賜...子貢の呼び名
- (5) 魯...古代中国の中のひとつの国
- (6) <sup>そうびよう</sup>宗廟...祖先の霊をまつた所

(解説)

子貢は、経済に明るい政治家だった。さっそく羊をいけにえにする宗廟の毎月の例祭を廃止しようとした！形式化した太陰暦の儀式は、意味がないと主張した！これに対して、孔子は、伝統文化を経済のために廃止するのはいけない！たとえ形式化したものでも、文化的なものは保存し、他日の用を待つべきだと反論した！

現代中国は、経済、軍事と拡大路線を続けている。歴史的建造物も壊されているそうだ！そういう強引さが、今回の鉄道事故にもつながったのだろう！

大国中国よ！目を覚ませ！

今回ここに載せた“告朔の餽羊”を読み返すのも決して無意味ではないだろう！



中国鉄道事故

上記の「告朔の餽羊(こくさくのきよう)」は、作者の意向により前号の「おこまりさん 9・10・11 月号」に掲載する予定でしたが、編集者側の都合により、「おこまりさん 12 月号」に掲載することになりました。

---

## 9. 【トリビアの湖】

科学

リグニン・・・・・・木材の成分

バイオジェネシス・・・・・・生物から生物が生まれる

オザワ サダテル

## 10. 【我ら西永福妄想族】～ 1 5 1 文芸部作品～

### 冬の終わり

森重 寿一

ふざけすぎた季節をくぐり抜け

君は成長して大人になってゆく

冬の終わりになり

あの日あの時を振り返れば

蒼い過去をひきずるきみを想う

今すぐ顔をあげて

まもなく時はやって来る

青空の昼下がり

冬の終わりに

ひとりきりの日々をかみしめて

新しい春を待つよ

## 11. 【TA0 のためのご寄付のお願い】

### (1) 事情の説明

杉並区では、区の土地建物の提供を受けることがなかった民立民営精神障害者共同作業所が開設されてゆく過程で、活動場所の確保をすることは大変な苦労があったと聞いております。

そうした中、活動場所を確保するためには、民間の賃借物件を借上げなければならなかったという事情がありました。また、当時精神障害者の通所事業所の活動のために貸してもらえる物件はそう多くはなかったといわれています。

「TA0」(現在の「koen the TA0」)は、杉並区で4か所目の精神障害者共同作業所として、高円寺南のルック商店街の中に1991年9月30日から活動場所として事業用物件を借りることができ、1992年4月1日より活動を続けてきましたが、賃貸人からの求めがあり2010年11月30日に退去し、現在「koen the TA0」のある高円寺北に移転いたしました。

旧物件の入居時に、1千5百万円の入居保証金が必要となりました。この1千5百万円は杉並区との貸付金契約により借入れを行い、賃貸人に預託しています。

賃借物件の明渡しをすると、杉並区はこの貸付金の返済を請求することができることになっています。

1千5百万円のうち、その20%に相当する3百万円は償却費として賃貸人が取得することになっていますので、明渡した後賃貸人から返還される保証金は1千2百万円です。

1千2百万円は、旧物件の明渡し後3か月以内に賃貸人は返還する義務がありますが、督促手続にもかかわらず返還されないため民事訴訟手続に移行し、現在東京地方裁判所で係争中です。その為、訴訟費用がかかることになり、その訴訟費用は現在のところ2百7万9千円になることが見込まれています。

## (2) お願い

前述の事情があり、精神障害者共同作業所「TAO」(特定非営利活動法人 TAO)が区から借り入れた貸付金の返済に関連し、多額の費用負担がかかることになってしまいました。この金額を特定非営利活動法人 TAO のみで捻出することは非常に困難な状況となっております。杉並区には、訴訟で返還される予定の 1 千 2 百万円を含む 1 千 5 百万円満額を返済しなければなりません。

誠に心苦しいお願いではありますが、少しでも負担の軽減ができますよう、この度皆様にご寄付のお願いを呼びかけることにいたしました。

### 目標金額

|              |             |
|--------------|-------------|
| 入居保証金の償却費用   | 3,000,000 円 |
| 保証金返還の為の訴訟費用 | 2,079,000 円 |

-----  
合 計 5,079,000 円

少しでも多くのご支援をいただけますようお願い申し上げます。

ご寄付いただける方がおられましたら、下記連絡先までお申し出下さい。

### 【連絡先】

特定非営利活動法人 TAO

寄付金受付係 小平(寶田)未来子

〒166-0002 東京都杉並区高円寺北 3-6-2 1 階

電話：03-6383-0445 ファックス：03-6383-0446

E-mail：tao@creosore.or.jp

以上

## 12. 【「すぎなみ 1 5 1 」スタイル】

### 「年末・年始のご挨拶」

おかげさまで、本年も皆様には様々な形で支えていただき年末を迎えることができました。本当にありがとうございます。

先ほど、ある方から年明け 1 月 7 日より公開されるドキュメンタリー映画「普通に生きる」の案内とチラシが届きました。

このチラシに次のような文章が書かれているのが目に留まりました。

**「生きづらさを持っている人にやさしい社会は  
すべての人に優しい社会です。」**

これは、現在の日本社会の在り様はそうっていないという現状の現れなのだろうと思います。そして、この表現は、今後とりあえず目指すべき社会の在り様を極めて端的に表しているように思います。

「生きづらさ」を持っている人は、一般に障害者と言われている人特有のものではありません。現在の日本では、全ての人に生活の中で生じる可能性があるように観えます。「生きづらさ」はなぜ感じるのでしょうか。どうしてもなくならないものなのでしょうか。

今「生きづらさ」がなくても、明日「生きづら」くなる可能性があることを、今「生きづら」くない人にはなかなか理解してもらえないということが、恐らく問題の根幹に潜んでいるように観えます。

であれば、いっそ「生きづらさ」を感じさせられることのない社会になったほうがよいですね。そんなことを考えていますと、このチラシの文章も名文ですが…

**「生きづらさがない社会は  
すべての人に優しい社会です。」**

というのはどうでしょう。

2012 年は、少しでもそんな社会に近づくよう、自分何をすればいいのか、どのようにすればいいのか考えながら、微力ながら活動をしていきたいと気持ちを新たにし、年末・年始のご挨拶に代えさせていただきます。

丹菊 敏貴

### 13. 【1 月の予定】

空白の欄は、平常通りの活動が予定されています。

活動予定・日程は変更されることがありますので、ご了承ください。

#### 2012年1月

| 日                                                                       | 月                                                                                                   | 火        | 水                                                | 木                                          | 金  | 土       |
|-------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|--------------------------------------------------|--------------------------------------------|----|---------|
| 1<br>元旦                                                                 | 2<br>年始休                                                                                            | 3<br>年始休 | 4<br>年始休                                         | 5<br>年始休                                   | 6  | 7<br>休  |
| 8<br>休                                                                  | 9<br>休<br>成人の日<br> | 10       | 11                                               | 12                                         | 13 | 14<br>休 |
| 15<br>休                                                                 | 16                                                                                                  | 17       | 18<br>ソフト・バレー<br>ボール練習<br>@中部センター<br>13:00~17:00 | 19<br>ヒューマン・<br>クリエーション<br>14:00~<br>16:00 | 20 | 21<br>休 |
| 22<br>休                                                                 | 23                                                                                                  | 24       | 25                                               | 26<br>慶応看護学校<br>実習生<br>受け入れ                | 27 | 28<br>休 |
| 29<br>休                                                                 | 30                                                                                                  | 31       |                                                  |                                            |    |         |
| < 年末・年始のお休み ><br>2010年12月29日(水)～2011年1月5日(水)まで<br>すぎなみ 1 5 1 はお休みとなります。 |                                                                                                     |          |                                                  |                                            |    |         |

～ 編集者のつぶやき ～

今年は色々壊れました。洗濯機、給湯器・・・  
そして師走には突然パソコンが逝ってしまいました。

「師」も「走」るのしょうけど、  
「金」も「走」って行きました。  
しかも、かなりのスピードで・・・

創刊： 2008 年 4 月

編集・発行者：すぎなみ 1 5 1

〒168-0064

東京都杉並区永福 4-19-4 安藤ビル 2-C

Tel.: 03-3327-9225 FAX: 03-6666-8560

E-mail: okomarisana@creosore.or.jp